

Pecs採択事業・内定団体一覧と選考審査委員コメント

法人格	団体名	事業名	選考審査委員によるコメント	
NPO法人	エコ・コミュニケーションセンター (ECOM)	(埼玉県西部)「地域資源をしごとにする!」担い手育成3か年計画	起業家が生まれている実績がある。活動地域の高校や、大学などとのつながりもあり、その連携の強化に期待できる。	長期間にわたり取り組まれている点は評価できるが、若い人、次世代の担い手づくりにも取り組まれるよう工夫していただきたい。
特例認定NPO法人	くるみー来未	川崎市中原区の一軒家型コミュニティスペース「くるみのおうち」運営	当事者とその家族などが、拠点を自分たちで作って進めており、さらなる当事者参画が期待できる。	居場所を中心として取り組む事業ということで、フリースクールなどの他の実行団体をはじめ多くの団体(市民団体、自治体など)とも連携・交流を進めるよう工夫していただきたい。
NPO法人	芸術家と子どもたち	プロの芸術家による表現ワークショップを通じた当事者の交流及び共同創作事業	養護施設などの子どもたちと交流し自己表現を学ぶこと、コミュニケーション能力を高めることは重要であり、次世代の担い手づくりとして期待できる。新たに子ども食堂との連携・協力による取組みも期待できる。	養護施設の子どもの地域の子どもや大人たちの交流は、必要とされている課題だと思われるので、子ども食堂などでの活動を通じて実現を図り、地域社会を豊かにするよう工夫していただきたい。
NPO法人	コミュニサーあおもり	フリースクール「あおもりサニーヒル」運営事業	都市部と比較すると活動が難しい地域で他に例のない取り組みを進めており、企業との連携・協力など事業の継続を計画的に進めようとする意欲に期待できる。	実行団体としての活動を通して、社会への発信と政策提言などを進め、行政を動かし地域社会を強化し豊かにするよう工夫していただきたい。また、その成果を他の地域でも活用し、全国に広げることも期待したい。
NPO法人	全国女性シェルターネット	「女性に対する暴力」専門相談支援者育成事業	相談員としての担い手づくり、専門職としての確立と雇用の受け皿づくりのための政策提言など、事業目的と事業の継続に向けたイメージが明確であり、シェルター事業の活性化が期待できる。	実行団体としての活動を通して、他の実行団体をはじめ他団体との交流、協力を拡大・強化するよう工夫していただきたい。
NPO法人	東京里山開拓団	児童養護施設との里山開拓活動とそれを支える企業向け里山研修事業	福祉と環境の融合、世代間の交流、企業・団体との連携など、地域社会の強化や事業の継続に向けた取り組みが期待できる。	事業の継続のためには有償スタッフの採用の可否の検討を含めて、事務局の機能を強化するよう工夫していただきたい。
一般社団法人	栃木県若年者支援機構	小さなものづくりから始まる「しごとはじめ」×「誰でも学べる寺子屋」で、社会とのつながりに苦しさを抱える人たちに安心を	これまで進めてこられた様々な事業をつなぎ、入口と出口を強化する取り組みにより地域社会がより強化され豊かになることが期待できる。	現在の登録生、当事者がどのように変化していくのか、その後どのように関与するのかなど期待している。継続した関わりやつながりを強化するよう工夫していただきたい。
認定NPO法人	びーのびーの	新生児家庭を育む「新生児ファミリーミニステイ」実現のためのプラットフォームづくり	新生児ファミリーをターゲットとして、子育て経験のある高齢者などの関与にもとに進める新しい事業であり、地域社会が強化され豊かになることが期待できる。	プラットフォームに向けた取り組みとしているが、関わりを持つ具体的な担い手などを明確化するよう工夫していただきたい。
NPO法人	フリースクール木のねっこ	子どもがつくる次世代型町内会	地域ニーズを踏まえ、子どもを主体として当事者参加で進める取り組みであり、その強化が期待できる。	他団体とも成功事例やノウハウなどを共有し、その成果を他の地域でも活用し、全国に広げることも期待したい。継続できる事業となるよう工夫していただきたい。
NPO法人	ワセダクロニクル	市民社会の調査・発信力強化プロジェクト	他に見られない独創的な事業であり、ジャーナリストとしての担い手づくりにより市民社会の強化が期待できる。	実行団体としての事業終了後の継続に向けたビジネスモデルの構築などについて工夫していただきたい。